

我が国周辺漁業資源調査

齋浦 耕二・池脇 義弘・上田 幸男・金田 佳久
増田 多生・楠本 輝一・今治 美久

本調査は、国連海洋法条約の発効に伴い、我が国水域内の水産資源の漁獲可能量（TAC）を決定して水産資源の有効利用および管理を行うために必要な基礎資料を整備することを目的とする水産庁の委託により実施した。以下に、平成 11 年度調査の内容と実施状況の概要を記す。

1) 漁獲成績報告書の収集

中型まき網 1 統について漁獲成績報告書を整理した。

2) 年齢別漁獲状況調査

内 海

北 灘 漁 協 まき網のマイワシ・カタクチイワシ，定置網・小型底びき網のマダイ

鳴門町漁協 一本釣りのマダイ

徳島市漁協 小型底びき網のヒラメ

椿 泊 漁 協 定置網・小型底びき網のマダイ，定置網・小型底びき網・刺網のヒラメ，延縄のトラフ
グ

橘 町 漁 協 釣・延縄のトラフグ外海

外 海

椿 泊 漁 協 定置網のマアジ・サバ類・ブリ・マダイ，釣のマダイ

東由岐漁協 定置網のイワシ類・マアジ・サバ類・ブリ・マダイ

牟岐東漁協 釣のマダイ・マアジ・サバ類・ブリ

牟岐町漁協 定置網のイワシ類・マアジ・サバ類・ブリ・マダイ

鞆 浦 漁 協 大型定置網のイワシ類・マアジ・サバ類・ブリ・マダイ

上記について銘柄別漁獲量を集計した。

3) 標本船調査

船びき網（和田島漁協 1 統）のシラスの漁獲量，操業場所等の操業日誌（周年）

モジャコまき網（浅川漁協 1 隻，日和佐漁協 4 隻）のモジャコの漁獲量・操業場所等の操業日誌（5 月のみ）

上記の標本船日誌調査を実施した。

4) 生物測定調査

(1) 体長測定調査

北 灘 カタクチイワシ・マイワシ

和 田 島 カタクチシラス

椿泊・牟岐 イワシ類・サバ類・マアジ・ブリ

上記について体長測定を実施した。

(2) 魚体精密測定調査

体長測定と同じ調査地,同魚種に加えて,徳島市,椿泊のヒラメについて月1回の精密測定(体長,体重,性および生殖腺重量)を実施した。

5) 魚卵稚仔量調査

イワシ類・アジ・サバ等の魚卵稚仔量を把握するため次の調査を実施した。

調査海域(定線名):紀伊水道(ナセ2),海部沿岸(ナ22),海部沖合(ナ23)

調査項目:卵稚仔

調査および方法:改良型ノルパックネット垂直採取12点/月,12点/月,8点/月,新稚魚ネット採取5点/月,6点/月,7点/月(但し,平成12年1月は調査船ドックのため欠測)

以上の調査結果は,中央水産研究所および瀬戸内海区水産研究所へ報告した。